

## フィンランドとの交流実績（出雲市多伎町）

### 【平成9年度（1997）】

《4月》 「道の駅キララ多伎」外観デザインを北欧風とすることを決定する。  
このことが偶然フィンランド大使館の耳に入ったことがきっかけでフィンランド大使館とのご縁が生まれる。

《11月30日》 多伎町国際友好フォーラム開催『北欧の輝きフィンランドへのいざない』と題し、フィンランド大使館カウコ・ライティネン文化担当報道参事官を招きパネルディスカッションを行う。

### 【平成10年度（1998）】

《4月25日》 道の駅キララ多伎（北欧風建築物）開業式においてフィンランド大使館カウコ・ライティネン文化担当報道参事官を招く。

### 【平成11年度（1999）】

《2月17日～23日》 フィンランド共和国視察  
これまでの大使館を主体とした交流から自治体間や住民間のより親密な交流の発展につなげる可能性について調査、協議を行うことを目的とする。

団長：石飛友治助役 団員：玉川恵一企画開発課長・野津多智夫多伎中学校長

視察先：ヨエンスー市ピエリスヨエン学校訪問

フィンランド大使館カウコ・ライティネン文化担当報道参事官の橋渡しにより多伎中学校とピエリスヨエン学校の英語による文通交流が決定していることから学校を視察し、実情を理解するとともに交流の具体的な方法や今後の発展方向について意見交換する。

ヨエンスー市役所訪問

ピエリスヨエン学校の所在するヨエンスー市当局を訪問し、学校同士の交流が始まったことを報告するとともに、行政の立場から積極的な協力を要請すること及びヨエンスー市の行政の実情を調査する。

ハルトラ ログハウスメーカーオランタ社訪問

青森県岩崎村の村長から推薦してもらったログハウスメーカー。多伎町は平成11年度見晴らしの丘にフィンランドからの輸入によりログハウス5棟を建設予定のため会社の実態と設計上の参考資料の収集と調査のために訪問する。

## ヘルシンキ市フィンランド自治体協会訪問

自治体協会はフィンランドの 452 ある自治体によって構成され、自治体行政のための調査、研究、指導や自治体間の調整、国への要望等を行う機関。

これからのフィンランドとの交流を発展させるためには大使館を介したものばかりでなく、自治体間の主体性を持った交流が望まれることから、友好的な提携のできる自治体との出会いの可能性について協議。この時、ボスニア湾に面した砂浜の美しい海岸線を利用したまちづくりを進めるカラヨキ市の紹介を受ける。

## 駐フィンランド日本大使館訪問

石垣泰司駐フィンランド日本大使館特命全権大使表敬訪問及びフィンランド交流について協力を依頼する。

《6月6日～12日》多伎町議会議員9名・杉谷茂議会事務局長はフィンランド共和国カラヨキ市を視察する。

### 【平成12年度（2000）】

《2月19日》多伎町フィンランド協会設立総会

フィンランド大使館カウコ・ライティネン文化担当報道参事官夫妻を招待する。

《4月15日》フィンランド材を使ったログハウス（フィンランド産家具・フィンランドサウナ完備・各棟にフィンランド語の自然にちなんだ名前を付ける）・フィンランドサロンを備えたセンターハウス「きーとす」がオープンする。

《7月28日》多伎町初代国際交流員ユホ・シルヴァスティ着任（カラヨキ市出身）

国際交流員による文化・スポーツ講座・小中学校訪問を定期的に行う

《8月1～3日》ワールドフォークロリアーダ in 多伎公演開催

フィンランド共和国民族舞踏団：リムパレミを招く

《8月21日》フィンランド共和国視察（ヘルシンキ市・カラヨキ市・ヨエンスー市）  
伊藤裕町長・竹下教育長・石飛正登企画開発課長

### 【平成13年度（2001）】

《6月4日》フィンカンテレオーケストラ演奏会開催（多伎町公民館）

フィンランドの民族楽器カンテレを中心としたオーケストラ

《8月10日》多伎町国際交流員（第2代）ヤーナ・プハッカ着任（ヨエンスー市出身）国際交流員による文化・スポーツ講座・小中学校訪問定期開催

《8月22日～27日》第1回たき&カラヨキ交流の架け橋事業多伎町カラヨキ市訪問団派遣

（団長：森脇悦朗地域振興課長、管理団員：多伎中学校松尾教諭、多伎中学校生徒4名）

《10月17日～22日》第1回たき&カラヨキ交流の架け橋事業カラヨキ市多伎町訪問団招致（団長：リク・サクソフォルムカラヨキ総合学校校長、カラヨキ総合学校生徒4名）

### 【平成14年度（2002）】

《3月30日～31日》第1回スオミイベント開催  
国際交流員の友人ユハ・ビレッコスキさん、サミ・ヤッコラさん、ヤリ・プオラッカさん、パイヴィ・ペリさん来町

フィンランド野球体験・フィンランドアウトドア料理体験・フィンランドサウナの楽しみ方講習・フィンランド映画上映・フィンランド文化講演

《8月13日～28日》第2回たき&カラヨキ交流の架け橋事業多伎町カラヨキ訪問団派遣・姉妹都市提携事前協議（21日）

（団長：多伎中学校田中教頭、管理団員：内藤地域振興課係長、多伎中学校生徒4名）

《10月17日～29日》第2回たき&カラヨキ交流の架け橋事業カラヨキ市多伎町訪問団招致（団長：ハンニ・ジャールンヴァルカラヨキ総合学校美術教師、総合学校生徒4名）

《11月7日～9日》カラヨキ市訪問（石飛友治多伎町助役、内藤係長）・姉妹都市提携本協議

### 【平成15年度（2003）】

《5月7日～10日》カラヨキ市多伎町訪問団来町（カラヨキ市議会議長ヨウニ・ユリンキ夫妻、ユッカ・プオスカリ市長夫妻）

《5月8日》多伎町・カラヨキ姉妹都市提携調印式、記念植樹

《8月11日》多伎町国際交流員（第3代）クリスティアン・ソーデルマン着任（エスポー市出身）国際交流員による文化・スポーツ講座・小中学校訪問定期開催

《8月13日～21日》第3回たき&カラヨキ交流の架け橋事業多伎町カラヨキ市訪問団派遣

（伊藤裕町長、柳楽和利議長、管理団員：藤井操総務課長補佐、教育委員会杉谷教諭、漁火太鼓同好会小中学生10名）

カラヨキ市姉妹都市提携記念主祭、記念植樹（17日）

《10月17日～26日》第3回たき&カラヨキ交流の架け橋事業カラヨキ市多伎町訪問団招致（フェルマーッティ合唱団中高生40名、大人7名、通訳菊川由紀）

### 【平成16年度（2004）】

《2月9日～22日》未来を担う子ども達の絵画コンテスト inカラヨキ市開催（カラヨキ市役所）

《3月12日～28日》未来を担う子ども達の絵画コンテスト in多伎町開催（見晴らしの丘公園）

《5月11日》フィンランドゴスペルバンド（ミッコ・ゴーズ・トゥ・ヘヴン）コンサート（多伎町公民館）カラヨキ市出身のメンバーがいることがきっかけで、国内ツアーに併せ来町。

《8月4日》国際交流員（第4代）ハイディ・カーリアラ着任（カラヨキ市出身）  
国際交流員による文化・スポーツ講座・小中学校訪問定期開催

《8月12日～27日》第4回たき&カラヨキ交流の架け橋事業多伎町カラヨキ訪問団訪問交流

（団長：石飛友治助役、副団長：柳楽仁司地域振興課長、管理団員：多伎中桑原尚志教諭、中学生6名）

第1回NPOたきフィンランド協会フィンランド訪問交流（石飛正理事長、中山博識、塩田直孝）

《10月15日～25日》第4回たき&カラヨキ交流の架け橋事業（カラヨキ市多伎町訪問団招致（団長：ヘルヴィ・ラウティアイネンカラヨキ市教育文化課長、管理団員：エーロ・レフトポホヤンキュラ小学校校長、中学生6名、高校生4名、通訳：菊川由紀）

### 【平成17年度（2005）】

《1月12日～31日》第2回未来を担う子ども達の相互絵画コンテストin多伎町開催（海辺の多伎図書館）

《1月17日～2月4日》第2回未来を担う子ども達の相互絵画コンテストinカラヨキ市開催（カラヨキ市役所）

《2月20日～26日》カラヨキ市訪問（多伎町長、多伎町助役、安井政幸総務課長補佐随行）

（公式交流協議、日本の絵本（105冊）贈呈式、金勲章授与式、第2回未来を担う子ども達の相互絵画コンテスト表彰式、在フィンランド日本大使館訪問）

《7月1日》新「出雲市」友好姉妹都市協定締結 カラヨキ市出雲市訪問団来雲  
ライリ・ムッラ市議会議員、ユッカ・プオスカリ市長、エイラ・アイナリ図書館館長、エーロ・レフトポホヤンキュラ小学校校長

《7月2日》新「出雲市」発足記念式典、海外姉妹都市・友好都市代表訪問団友好交流会

《7月4日》両市交流協議（出雲市役所）

西尾出雲市長、寺田出雲市議会議員、ライリ・ムッラ市議会議員、ユッカ・プオスカリカラヨキ市長他

《8月14日～26日》

平成17年度出雲市-カラヨキ市青少年相互訪問交流事業（第5回交流の架け橋事業）出雲市カラヨキ市訪問団派遣（団長：多伎中学校山崎潤教頭、管理団員：山本幸成、ハイディ・カーリアラ国際交流員、中学生8名）

《8月18日～20日》カラヨキ市視察 長岡出雲市助役、米田出雲市文化観光部長

《10月4日》両市交流協議（カラヨキ市役所）

西尾出雲市長、ライリ・ムッラカラヨキ市議会議長、ユッカ・プオスカリ市長他、国際交流課木村知弘随行

《10月18日～26日》平成17年度出雲市-カラヨキ市青少年相互訪問交流事業（第5回交流の架け橋事業）カラヨキ市出雲市訪問団招致（団長：ポホヤンキュラ小学校マリア・セツパ教諭、管理団員：カラヨキ市立総合学校ロット・イソパハカラ教諭、中学生3名、高校生3名、通訳：菊川由紀）

### 【平成18年度（2006）】

《1月17日～19日》カラヨキ市視察 出雲市議会寺田議長、杉谷議会事務局次長、ハイディ・カーリアラ国際交流員

《3月24日～4月4日》平成18年度高校生海外体験学習事業カラヨキ市訪問（第1回）出雲市からカラヨキ市へ2名派遣

《4月》出雲市-カラヨキ市相互子ども絵画展（海辺の多伎図書館、カラヨキ市役所）

《7月1日～16日》フィンランドの写真家タウノ・コホネン写真展（海辺の多伎図書館）

《8月9日》国際交流員（第5代）ピア・パイヴィネン着任（ヘルシンキ市出身）国際交流員による文化・スポーツ講座・小中学校訪問定期開催

《8月16日～26日》平成18年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業（第6回交流の架け橋事業）出雲市カラヨキ市訪問団派遣（団長：多伎中学校天野真由美校長、管理団員：（協会会員）柳楽伸一郎、中学生10名）

《8月16日～19日》出雲市黒目教育長カラヨキ市視察 両市交流協議（カラヨキ市役所）

《10月17日～30日》平成18年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業（第6回交流の架け橋事業）カラヨキ市出雲市訪問団招致（団長：カラヨキ市総合学校パイヴィ・カルフラ教諭、高校生4名）

平成18年高校生海外体験学習事業 カラヨキ市高校生2名来雲

《3月18日～24日》出雲市職員研修視察（学校教育課春日仁史課長、教育政策課吾郷一郎課長、人事課小山裕美係長、通訳国際交流員ピア・パイヴィネン）

### 【平成19年度（2007）】

《3月24日～4月4日》平成19年度高校生海外体験学習事業カラヨキ市訪問（第2回）出雲市からカラヨキ市へ2名派遣

《4月》出雲市-カラヨキ市相互子ども絵画展（海辺の多伎図書館、カラヨキ市役所）

《8月18日～29日》平成19年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業（第7回交流の架け橋事業）出雲市カラヨキ市訪問団派遣（団長：石飛なす子（協会会員） 管理団員：多伎中学校米原方子教諭、森脇啓介（協会会員）、中学生8名）

《8月18日～21日》出雲市野津副市長・坂本政策調査官カラヨキ市視察  
《8月22日～29日》協会会員フィンランドツアー（ヘルシンキ市・カラヨキ市）  
《10月16日～26日》平成19年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業（第7回交流の架け橋事業）カラヨキ市出雲市訪問団招致（団長ペトゥリ・キーヴェリカーナン小学校教諭、高校生4名）  
平成19年高校生海外体験学習事業カラヨキ市高校生1名来雲  
《11月30日》仙台フィンランド健康福祉センター館長メルヤ・カルッピネン講演会

### 【平成20年度（2008）】

《3月24日～4月4日》平成20年度高校生海外体験学習事業カラヨキ市訪問（第3回）出雲市からカラヨキ市へ2名派遣  
《4月》出雲市-カラヨキ市相互子ども絵画展（海辺の多伎図書館、カラヨキ市役所）  
《7月13日》ヨルマ・ユリオン駐日フィンランド大使・日本フィンランド協会専務理事早川治子講演会「男女共同参画について」  
《8月13日～23日》平成20年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業（第8回交流の架け橋事業）出雲市カラヨキ市訪問団派遣（団長：伊藤道也（多伎中学校校長）管理団員：大社中学校馬庭悦代教諭、森脇真弓（協会監事）、中学生15名、現地通訳クリスティアン・ソーデルマン）  
《8月13日～20日》カラヨキ市視察・出雲市小瀧広報情報課長、三原建設企画課主査  
《9月15日～21日》出雲市教育委員フィンランド視察（教育委員4名、教育委員会職員1名）  
《10月17日～29日》平成20年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業（第8回交流の架け橋事業）カラヨキ市出雲市訪問団招致（引率：エスコ・ラスティックカポホヤンキュラ小学校教諭・トゥオヴィ・コスキ総合学校教諭、中学生10名、高校生1名）

### 【平成21年度（2009）】

《3月24日～4月4日》平成21年度高校生海外体験学習事業カラヨキ市訪問（第4回）出雲市からカラヨキ市へ2名派遣  
《4月》出雲市-カラヨキ市相互子ども絵画展（海辺の多伎図書館、カラヨキ市役所）  
《8月9日》国際交流員（第6代）アヌ・ルースネン着任（ラッペンランタ市出身）国際交流員による文化・スポーツ講座・小中学校訪問定期開催  
《8月11日～22日》平成21年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業（第9回交流の架け橋事業）出雲市カラヨキ市訪問団派遣（団長：儀満利夫（平田中学校）、管理団員：吉井貴史（文化企画部長）、磯田聖子（協会理事）、中学生11名、現地通訳森下圭子）  
《10月17日～29日》平成21年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業（第9回交流

の架け橋事業)カラヨキ市出雲市訪問団招致(団長:ヨハンナ・パハカラカーンナン  
小学校教諭、中学生4名・高校生1名)

### 【平成22年度(2010)】

《3月24日~4月4日》平成22年度高校生海外体験学習事業カラヨキ市訪問(第  
5回)出雲市からカラヨキ市へ 2名派遣

《5月15日》フィンランド交流通訳コーディネーター森下圭子講演会

《8月12日~24日》平成22年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業(第10回交流  
の架け橋事業)出雲市カラヨキ市訪問団派遣(団長:金崎智枝(光中学校校長)、  
管理団員:宇家郁子(会員・大津小学校講師)、アヌ・ルースネン(国際交流員)、中  
学生 名、現地コーディネーター森下圭子、出雲ケーブルテレビカメラマン同行取材)

《10月22日~24日、30日~31日》フィンランド交流写真展(海辺の多伎図書館)

《10月》出雲市-カラヨキ市相互子ども絵画展(海辺の多伎図書館、カラヨキ市役  
所)

《10月17日~29日》平成22年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業(第10回交  
流の架け橋事業)カラヨキ市出雲市訪問団招致(団長スヴィ・パイワリインタポホヤン  
キュラ小学校教諭、中学生7名・高校生3名)

《10月23日》全国フィンランド友好団体連絡協議会IN出雲市多伎町  
協会設立10周年記念祝賀交流会(ヤリ・グスタフソン駐日フィンランド大使ご夫妻・  
ハイッキ・マキパーフィンランドセンター所長ご夫妻・ユッカ・プオスカリカラヨキ  
市長・ハイッキ・セツパカラヨキ市教育課長・全国友好団体代表者・協会関係者等出  
席者163名)

《2月5日~13日》フィンランドフェスタINキララコテージ

《3月20日~21日》JNF A公認ノルディックウォーキング体験会・アクティビ  
ティリーダー養成講座

### 【平成23年度(2011)】

《3月24日~4月4日》平成23年度高校生海外体験学習事業カラヨキ市訪問(第  
6回)出雲市からカラヨキ市へ 2名派遣

《4月》出雲市-カラヨキ市相互子ども絵画展(海辺の多伎図書館、カラヨキ市役所)

《4月》3月11日東北関東大震災のためにカラヨキ市から手作りこいのぼりが届き、  
仙台フィンランド協会を通じて被災地へ贈る。

《5月~》毎月第4土曜日ノルディックウォーキング定例会

《8月9日》国際交流員(第7代)ミリヤ・ヴィルタネン着任(ヘルシンキ市出身)  
国際交流員による文化・スポーツ講座・小中学校訪問定期開催

《8月11日~23日》平成23年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業(第11回交流

の架け橋事業) 出雲市カラヨキ市訪問団派遣 団長：山本幸成(理事)、管理団員：村上隆正(大社中学校理科教諭)、アヌ・ルースネン(元国際交流員)、中学生10名  
《10月17日~29日》平成23年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業(第11回交流の架け橋事業)カラヨキ市出雲市訪問団招致引率1名、中学生・高校生9名  
《2月5日~13日》フィンランドフェスタINキララコテージ

#### 【平成24年度(2012)】

《4月》出雲市-カラヨキ市相互子ども絵画展(海辺の多伎図書館、カラヨキ市役所)

《5月14日》カラヨキ市立小中学校日本文化講師中村由紀子帰国報告会(キララコテージ)

《8月15日~25日》平成24年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業(第12回交流の架け橋事業)出雲市カラヨキ市訪問団派遣(団長：木村和之(出雲科学館副館長)、管理団員：天野圭吾(平田中学校英語教諭)、ミリヤ・ヴィルタネン(国際交流員)、中学生10名、高校生2名)

《10月17日~29日》平成24年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業(第12回交流の架け橋事業)カラヨキ市出雲市訪問団招致(団長：パイヴィ・オヤラカラヨキ高校副校長(交流事業の新担当者)、中学生8名・小学生1名)

《2月5日~13日》フィンランドフェスタINキララコテージ

《2月24日》フィンランド民族楽器カンテレとピアノによるコンサート「フィンランドの響き」

#### 【平成25年度(2013)】

《4月》出雲市-カラヨキ市相互子ども絵画展(海辺の多伎図書館、カラヨキ市役所)

《8月14日~24日》平成25年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業(第13回交流の架け橋事業)出雲市カラヨキ市訪問団派遣(団長：持田重幸(理事・多伎コミセンセンター長)、管理団員：川瀬達雄(光中学校英語教諭)、ミリヤ・ヴィルタネン(国際交流員)、中学生8名、高校生2名)

《10月17日~29日》平成25年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業(第13回交流の架け橋事業)カラヨキ市出雲市訪問団招致(団長エサ・ラウリ小学校教諭、アウニ・ラウリ総合学校教諭、中学生8名・高校生4名)

《12月》フィンランド交流写真展(海辺の多伎図書館)

《2月5日~13日》フィンランドフェスタINキララコテージ

#### 【平成26年度(2014)】

《月1回》国際交流員文化講座(料理講座・文化紹介など)

《4月》出雲市-カラヨキ市相互子ども絵画展(海辺の多伎図書館、カラヨキ市役所)

《5月》フィンランド交流写真展(出雲市役所)

《5月31日》フィンランドセンターカウコ・ライティネン所長、日本フィンランド



協会早川治子専務理事講演会

《8月12日～23日》平成26年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業（第14回交流の架け橋事業）出雲市カラヨキ市訪問団派遣（団長：藤原一仁（会員・田儀小学校校長）、管理団員：鎌田繁和（平田中学校英語教諭）、ミリヤ・ヴィルタネン（国際交流員）/アヌ・ルースネン（元国際交流員）、中学生8名、高校生2名）

《8月》フィンランド交流写真展（海辺の多伎図書館）

《12月10日》ムーミン研究家森下圭子さん講演会

《3月14日》出雲市合併十周年記念にてカラヨキ市との友好姉妹都市交流に努め国際交流に貢献した団体として出雲市長功労表彰受章

《3月21日～22日》フィンランドカフェイベント

【平成27年度（2014）】

《6月4日》マヌ・ヴィルタモ駐日フィンランド大使講演会、伊藤裕顧問フィンランド獅子勲章騎士章受賞伝達式・祝賀会

## 【フィンランドの概要】



- **面積**：33万8145平方キロ。（日本の約9割）国土の1/4は北極圏内にある。68%が森林、10%が湖沼。188,000の湖の大部分は湖水地方にある。また、南西海岸沖には40,000以上の群島（アーキペラゴ）が点在する。
  - **人口**：5,206,295人。人口密度は平方キロあたり17人。人口の76%が都市部に、24%は農村部に住む。ラップランドに居住するサーミ人は6,500人。
  - **言語**：公用語はフィンランド語とスウェーデン語。多くの地名はフィンランド語とスウェーデン語の2種類。
- **宗教**：85%はキリスト教ルーテル派教会、1.1%がフィンランド正教会、13%がその他または無宗教。
  - **歴史**：フィンランド人は紀元前3000年「以来」フィンランドの地に居住していたとする最新の学説がある。  
1155年：スウェーデンがフィンランドに十字軍を派遣し、フィンランドはスウェーデン王国の一部になる。  
1809年：スウェーデンがフィンランドをロシアに割譲。ロシア皇帝はフィンランド自治権を持つ大公国とした。  
1917年：12月6日、独立宣言。  
1919年：現行の憲法を採択し、共和国として発足。同年、日本と外交関係樹立。
  - **政治**：一院制の議会制民主主義国家。大統領は直接選挙で選出され、任期は6年。現在の大統領は、2000年に選出されたフィンランド史上初の女性大統領のタルヤ・ハロネン。一院制議会は4年ごとに普通選挙で選出される200人の議員からなる。（内、女性議員は74人）2003年3月の総選挙の結果、中央党が第一党となった。世界で最も政治家の汚職の少ない国としても評価されている。
  - **外交政策**：1955年国連加盟以来、多くの平和維持活動に参加してきた。いかなる軍事同盟にも属さず、独自の防衛力を保持している。NATO（北大西洋条約機構）とは平和のためのパートナーシップ協定（PfP）を締結、WEU（西欧同盟）

及び北大西洋協力会議にはオブザーバーとして参加。1995年にEU加盟となり、2002年より通貨をユーロとする。

- ・ **経済**：農林業国から先進工業国に急成長。雇用の3.4%が第一次産業、32.6%が工業、64%がサービス業に従事。（2002年）世界経済フォーラムの国際競争力報告で2001年度は1位、2002年度はアメリカに次いで2位。経済活動の1/5を貿易が占める。対日本は輸出2.2%、輸入4.4%。
- ・ **環境**：すべての国民は公私有地を問わず森の中に入って自然に親しむ権利があり、同時に自然を守る義務がある。2002年度世界経済フォーラムの環境維持可能指数で142ヶ国中トップにランク。2003年度国連世界水開発レポートでは世界一水がきれいと評価。

#### 【カラヨキ市の概要】

- ・ フィンランド共和国カラヨキ市（フィンランド西部、バルト海沿岸の町）
- ・ 人口 合併前：約9,200人 合併後：約12,500人
- ・ ボスニア湾に流れるカラヨキ川を中心に開拓され、その川に沿って農地、住宅が広がっています。
- ・ 北欧でも貴重な全長8kmにもわたる砂浜にめぐまれ、その一部を利用して大規模なプールを備えたアミューズメントパーク(遊園地)が設けられています。隣接するキャンプ場、ゴルフ場もあわせて、夏はフィンランドだけでなく近隣国からの多くの観光客でにぎわいます。
- ・ 自然の豊かさに加えて、農業、木材や金属部品の加工などあらゆる産業が発達しています。
- ・ 平成9年（1997）道の駅「キララ多伎」建設をきっかけにフィンランド共和国との交流が始まりました。共に美しい海と砂浜を舞台にまちづくりを進めており、平成15年（2003）姉妹縁組を結びました。

【カラヨキ市への記念品・贈答品実績】

《旧多伎町から》

過去に 『張子の虎、大社木工の縁結び、福小づち、縁起臼、招福軍配、雛人形（人形の喜奉より寄贈）、だるま、山崎すすむ氏の墨彩画額入り、絵本 105 冊、紙芝居 2 冊、紙芝居用舞台、箸、箸置き、携帯ストラップ、』  
姉妹都市提携記念 『久村焼きオリジナル大絵皿（多伎町いちじく）』

《市から》

合併記念式典 『兜飾り』

2006年10月 『張子の虎（小）：高校生と団長（高校教諭）』

2006年8月 藍染めテーブルセンター

2007年3月 ミニ兜

2007年8月 タペストリー 出雲市ピンバッチ

2009年8月 縁結び箸、干いちじく